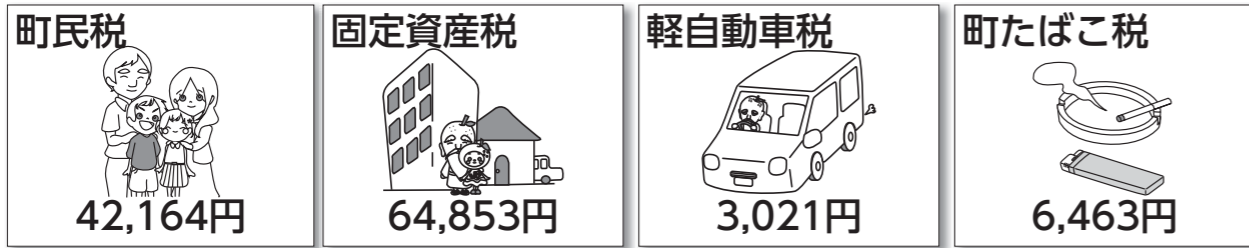


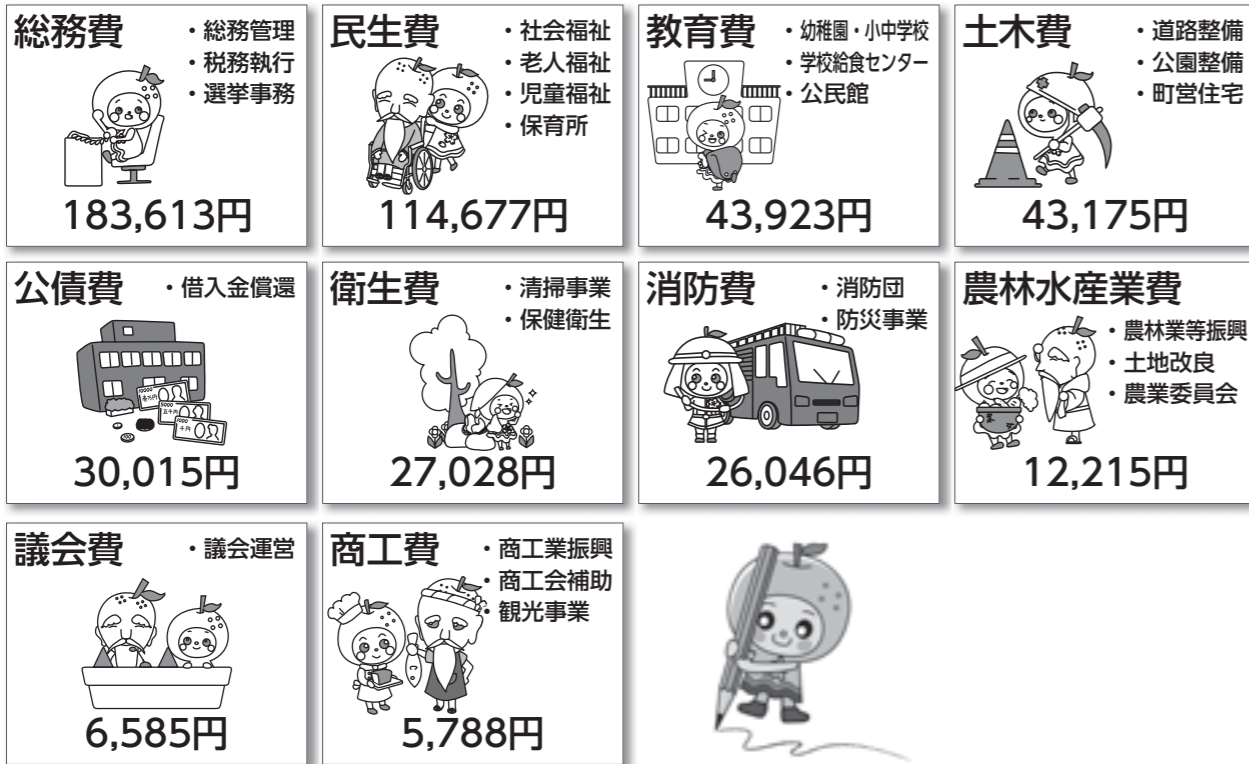
予算をもっと身近に！町民一人当たりの予算額

町の予算を身近に感じてもらうため町民一人当たりの金額を算出しました。どんなところにお金を使っているか、身近な金額で見てください。(平成28年3月1日時点の人口14,026人で計算)

116,501円 町民1人当たり**負担**いただく**町税**予算額 ※国交付金は除く



493,636円 町民1人当たり**使われる**予算額 ※国交付金は除く



会計別予算額一覧(一般会計・特別会計・企業会計当初予算)

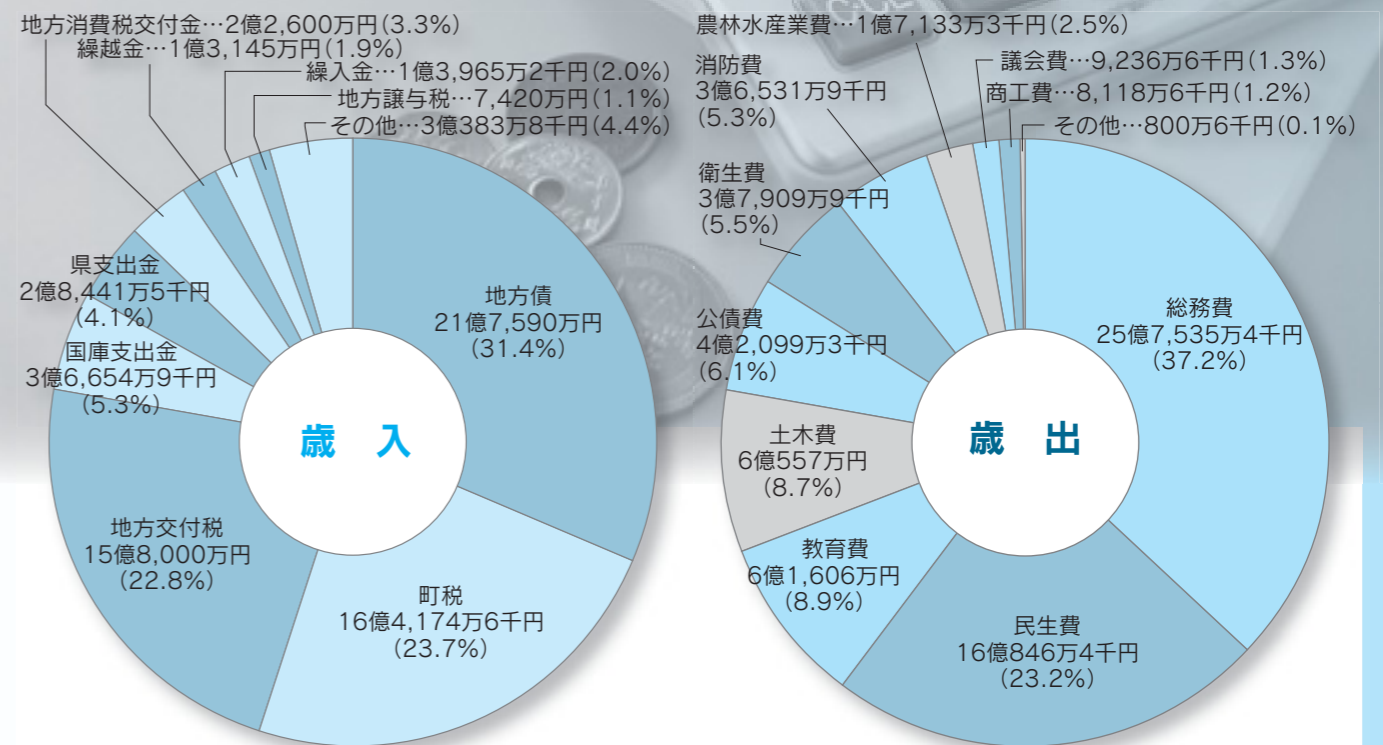
区分	会計名	平成28年度予算額	特別会計
一般会計		69億2,375万0千円	特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	19億2,200万0千円	企業会計(水道事業) 地方公営企業法に基づき経理され、利用者の水道料金などで運営されています。
	国保診療所(施設勘定)	1億1,619万1千円	
	後期高齢者医療	1億1,538万7千円	
	介護保険	9億7,384万4千円	
	住宅資金貸付事業	111万2千円	
	町営バス事業	890万9千円	
企業会計	観光事業	2,586万1千円	
	公共下水道事業	1億7,435万6千円	
	水道事業	2億8,589万2千円	

平成28年度予算のあらまし

問合せ 総合政策課 ☎0495-77-0701

平成28年度のまちづくりの基本となる当初予算が、3月議会で可決成立しました。会計別に予算をみると、一般会計予算が前年度比19.6%、11億3,375万円増額の69億2,375万円となります。また、この一般会計に8つの特別会計(国民健康保険[2]・後期高齢者医療・介護保険・住宅資金貸付・町営バス・観光・公共下水道)及び企業会計(水道事業)を加えた総予算額は、前年度比10.9%、10億3,324万2千円増額の105億2,730万2千円となります。

一般会計歳入歳出予算 69億2,375万円



神川町総合計画基本5施策の主な事業費

<p>私たち神川町では、「神川町総合計画」の中で、町づくりの基本理念である「安全・安心」「自立・交流」「参画・協働」を実行し、将来像としての「水と緑そして人が織りなす豊かなまち」を目指す為に、5つの基本施策を定めています。</p>	<p>3 互いを尊重し生涯の学習を生かすまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●丹荘・青柳小学校プール改修事業 4,250万円 ●教育振興事業 8,939万円 ●公民館管理運営事業 2,252万円 ●文化財保護・遺跡発掘事業 859万円
<p>1 安全で快適に暮らせるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●神川町役場庁舎建設事業 7億2,750万円 ●道路新設改良事業 2億9,196万円 ●消防団詰所建替事業 3,500万円 ●消防団車両購入事業 4,318万円 	<p>4 活力に満ち元気に働けるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●土地改良事業等支出金 1億373万円 ●商工振興事業 1,026万円 ●観光振興事業 1,942万円 ●農林業等振興事業 1,173万円
<p>2 健康で安心に満ちたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●障害者総合支援事業 2億515万円 ●各種検診・予防接種事業 7,341万円 ●子ども医療費補助事業 5,328万円 ●臨時福祉給付金給付事業 1,728万円 	<p>5 町民と行政が協働し希望に満ちたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●情報化推進事業 7,478万円 ●自治振興事業 1,644万円 ●区長会組織助成事業 959万円 ●広聴広報活動事業 540万円